

# 道 -ROAD-

大阪学芸中等教育学校  
校長室だより

## 習慣が人をつくる

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

新しい年、令和4年(2022年)の幕開けから1週間が経ちました。今年は十二支の3番目の年、「寅年」です。トラは勇猛果敢な動物であることから、才覚や行動力、決断力の象徴とされています。皆さんもいろんな事に積極的にチャレンジする1年にしたいものです。

※干支は正確には「十干」と「十二支」を組み合わせたものを指し、今年「壬寅(みずのえ・とら)」となります。

一方、年明けからコロナウイルスの感染が急拡大という不安な報道が続いています。オミクロン株は、非常に感染力が強いということで心配ですが、これまで通り感染防止策を徹底してください。「マスク・消毒・換気・距離」です。よろしくお祈りします。

6年生は進路へ向けての大切な時期になります。大学入学共通テストの本番も1週間後にせまりました。これからは、当日持てる力を出せるように体調に十分気をつけて頑張ってください。「頑張れ」を英語では、「Do your best」という言い方が思い浮かびますが、英語圏の人たちは「Take it easy」という言葉をよく使うそうです。直訳すると「気楽にいこうぜ」という意味ですが、当然「あんまり頑張るなよ」ということではありません。私は、プレッシャーに感じない「Take it easy」という言葉でエールを送ります。入試本番は、緊張するのは当然ですが、肩の力を抜き頑張ってください。

さて、年頭に当たり、今日の始業式で「習慣が人をつくる」という話をしました。2学期の終業式で、大谷選手の今の活躍があるのは、**目標に至るまでの「行動の継続」を徹底し習慣化している**のが大きな要因であるという話をしました。

「習慣」という言葉は、辞書では「長い間繰り返しているうちに、そうするのがきまりのようになったこと」と説明しています。コロナ禍の中では、マスク着用や手洗い、ソーシャルディスタンスが生活の中で習慣になってきました。ただ、ウイズ・コロナでの生活に慣れること、習慣にしていくことが大事ですが、間違っても「コロナ慣れ」して気持ちがゆるんでしまわないようにしてください。習慣の「慣れる」という字の成り立ちは「**心を貫く**」、「何度でも繰り返すこと」で、そこに対して違和感がなくなる」ということです。「**繰り返すこと**」で**自分の心を貫く**ことができます。途中で辞めずに最後まで自分の心を貫くことが大事なのです。

「**小さなことを積み重ねるのが、とんでもない所へ行くただひとつの道だ**」これは、イチロー選手の言葉です。イチロー選手は引退する前の年では、スタメンから外れて試合に出る機会が減りました。それでも、毎日の練習やルーティンに対する姿勢はまったく変わらず、コツコツと小さなことを積み重ねていました。同じ野球界で、名選手・名監督として名を刻んだ野村克也さんも「**小事が大事を生む**」という言葉大切にしていました。

3学期は、1年間のまとめの時期です。そして、3学期は新しい学年への0学期とも言われます。しっかり新年度の準備をしてください。日頃の勉強は、しっかりと習慣になっていますか。今やるべきことをしっかりと最後まで頑張り、自分の心を貫いてみてください。

最後に、イギリスの詩人ジョン・ドライデンの言葉を紹介します。

**「初めは人が習慣をつくり、それから習慣が人をつくる」**